

2017年度 東北医科薬科大学 解答速報(2月1日実施分)

薬学部(薬学科・生命薬科学科)

一般・数学 解答

問題Ⅰ

解答番号	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
答	3	8	3	5	1	2	8	1	7	1	2	8	3	6	4
	タ	チ	ツ	テ											
	5	3	2	7											

問題Ⅱ

解答番号	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
答	7	5	2	5	5	7	3	2	1	2	5

問題Ⅲ

解答番号	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
答	1	2	4	1	2	3	4	4	1	1	2	0	3	2	1
	タ	チ	ツ	テ	ト										
	1	3	3	3	8										

【解説】

問題Ⅰ

数A確率の問題。一見するとよくありがちな点を移動させる問題のようだが、枠を超えるような場合は失敗とし止まったままになるという題意をしっかりとつかまないと間違いやすい問題である

問題Ⅱ

数Bベクトルの問題。基礎知識があれば手はつけられるが、(2)の内積計算をいかに速く正確に行えるかが合否に大きく影響すると思われる。

問題Ⅲ

数Ⅰ 2次関数、数Ⅱ 図形と方程式、三角関数、積分の融合問題。円と放物線が接する今回のような問題は経験がないと手こずるだろう。放物線と円の方程式を連立してyについての2次方程式を導き判別式  $D=0$  とする点と重解が正である点が解くポイントである。

【総評】

数ⅠAⅡBからまんべんなく出題されている。難易度は標準からやや難というレベルである。問題集の基本問題だけでなく、やや高度な問題まで演習しておく必要がある。とくに微分・積分と確率は頻出であるから、しっかり練習し得意にしておきたい。